

大日精化工業株式会社
2023年3月期 第2四半期
決算説明会資料

証券コード：4116

2022年12月8日



1.事業内容

当社事業セグメントと最終製品のイメージ

Color & Functional Products

顔料及び顔料の2次加工製品

顔料・カラーベース

- ・塗料・印刷インキ
- ・トナー・IIPrinta用分散体
- ・LCDカラーフィルタ
- ・建材・日用品・紙製品



繊維用着色剤・捺染剤

- ・車両・産業資材
- ・インテリアファブリック
- ・アパレル製品



プラスチック用着色剤・機能剤

- ・車両
- ・家電・日用品・アウトドア用品
- ・産業資材・農業資材・建材
- ・食品包装・トイレタリー



Polymer & Coating Materials

合成樹脂及び特殊コーティング剤

ウレタン樹脂

- ・合成皮革(車両、家具、衣料)
- ・車両用表面処理剤・建材・日用品
- ・バーコードラベル・時計バンド・ベルト
- ・化粧品



UV・EBコーティング剤

- ・LCDパネル
- ・加飾用フィルム
- ・建材



天然物高分子

- ・化粧品
- ・排水浄化・水処理



Graphic & Printing Materials

パッケージ用及び広告出版用インキ

グラビアインキ

- ・食品・日用品包装材・建材
- ・食品用トレー
- ・飲料ボトルラベル



水性フレキシソインキ

- ・飲料ボトルラベル
- ・ダンボール・包装材



オフセットインキ

- ・広告・書籍
- ・パッケージ



主な製品・利用用途

当社セグメントの販売先業界

B to B メーカーとして多様な業界に最適な製品を提供

Color & Functional Products 顔料及び顔料の2次加工製品

輸送機器

建材・設備

産業資材

包装

情報・電子

Polymer & Coating Materials 合成樹脂及び特殊コーティング剤

輸送機器

建材・設備

産業資材

衣料品・服飾品

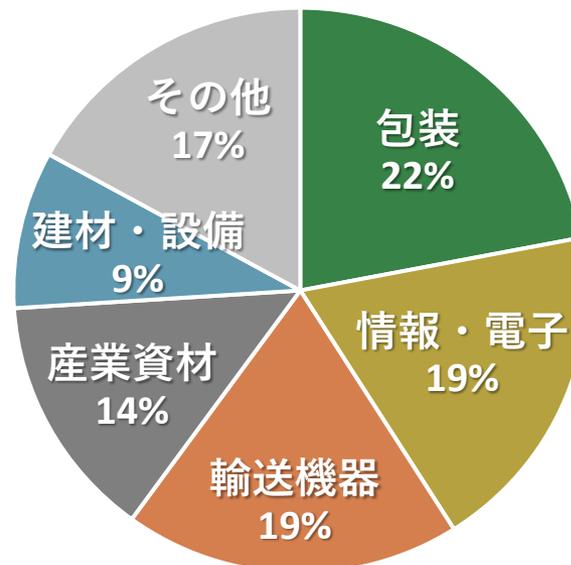
情報・電子

Graphic & Printing Materials パッケージ用及び広告出版用インキ

包装

広告・出版

2022年3月期



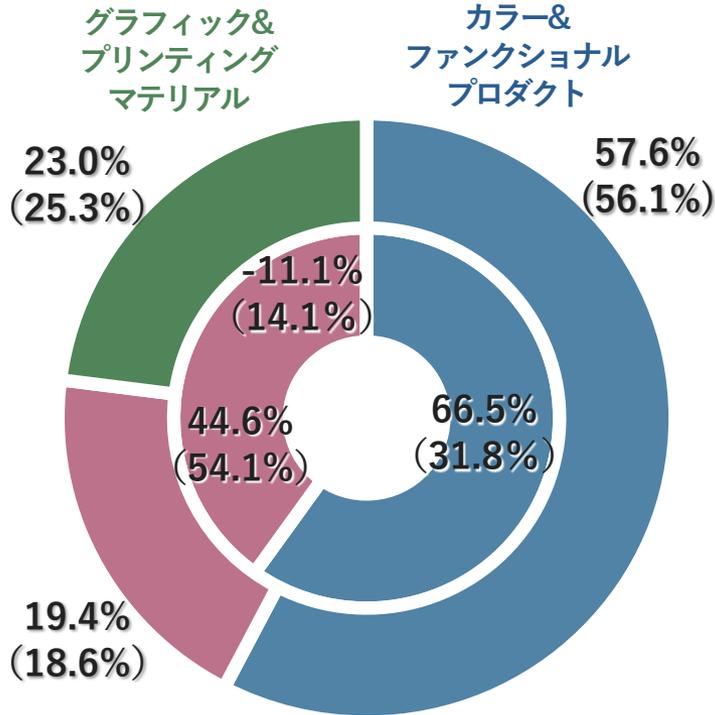
お取引先

大日精化工業の製品を用いて、
多様な最終製品に加工



当社セグメント製品と売上・利益

2022年3月期



ポリマー&コーティングマテリアル

外側：売上構成比
内側：営業利益構成比
() 2021年3月期数値

Color & Functional Products 顔料及び顔料の2次加工製品



顔料



プラスチック用着色剤

有機顔料

無機顔料

機能性材料

液状着色剤

顔料分散体

プラスチック用着色剤

繊維用着色剤

プラスチック用機能性マスターバッチ及びコンパウンド

Polymer & Coating Materials 合成樹脂及び特殊コーティング剤



ウレタン樹脂



コーティング剤

ウレタン樹脂

UVコート剤

バイオマス由来高分子

天然物由来高分子

Graphic & Printing Materials パッケージ用及び広告出版用インキ



グラビアインキ



オフセットインキ

グラビアインキ

フレキソインキ

オフセットインキ

2. 2023年3月期 第2四半期 決算概要

2023年3月期第2四半期 サマリー

第2四半期実績

売上高 620億円 +3.0%

営業利益 17億円 △61.1%

- ・ 円安、販売価格の修正により増収
- ・ 車両向け着色剤、液晶パネル向け顔料、コーティング剤が低調、中国ロックダウンの影響を受ける
- ・ 原材料費が継続して上昇しているため、価格修正は実施しているが減益要因に

通期見込 (11月10日修正)

売上高 1,230億円 +0.9%

営業利益 41億円 △44.9%

- ・ 車両向け回復基調も液晶パネル向け低調
- ・ 下期は中国ロックダウンの影響がなくなり回復傾向
- ・ 原材料価格高止まりも販売価格の修正が進み損益改善
- ・ エネルギーコストが上昇し、マイナス要因に

株主還元

中間配当 1株 40円

- ・ 安定的・継続的な株主還元を実施
- ・ 配当方針は配当性向 20%~30%を目安
- ・ 年間配当性向 43.5% (予想)

決算概況・連結財務諸表の概要

損益計算書

単位：億円・切捨	2022年3月期 第2四半期実績	2023年3月期 第2四半期実績	増減	増減率
売上高	602	620	+18	+3.0%
営業利益	46	17	△28	△61.1%
経常利益	50	24	△25	△51.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	34	16	△17	△52.5%
為替レート	\$ 110円 €131円	\$ 132円 €138円	+22円 +7円	-
国産ナフサ価格	50,600円	83,750円	+33,150円	+65.5%
1株当たり四半期純利益	184.67円	87.68円	△96.99円	△52.5%

業績予想

単位：億円・切捨	2022年3月期 実績	2023年3月期 予想 11月10日修正	増減	増減率
売上高	1,219	1,230	+10	+0.9%
営業利益	74	41	△33	△44.9%
経常利益	83	48	△35	△42.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	61	34	△27	△44.9%
為替レート	\$ 112円 €131円	\$ 138円 €140円	+26円 +9円	-
国産ナフサ価格	56,625円	83,750円	+27,125円	+47.9%
1株当たり当期純利益	333.70円	183.87円	△149.83円	△44.9%

貸借対照表

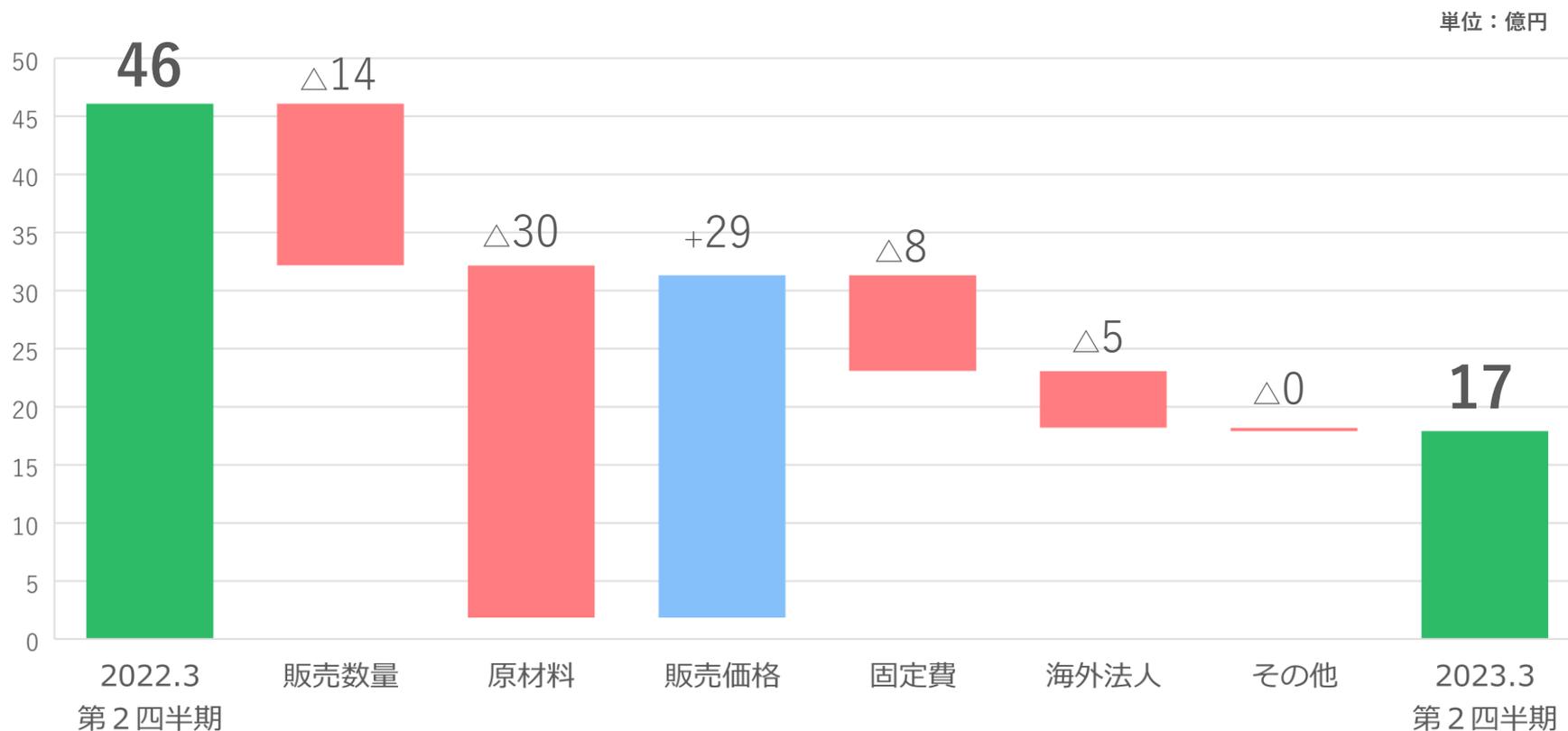
単位：億円・切捨	2022年3月期末	2023年3月期 第2四半期末	増減
流動資産	1,113	1,166	+53
固定資産	853	867	+13
総資産	1,967	2,033	+66
流動負債	594	599	+5
固定負債	267	273	+5
負債	862	873	+10
純資産	1,104	1,160	+56
負債・純資産計	1,967	2,033	+66
自己資本比率	55.1%	55.9%	+0.8%
DEレシオ	0.30	0.28	△0.02

キャッシュフロー計算書

単位：億円・切捨	2022年3月期 第2四半期実績	2023年3月期 第2四半期実績	増減
営業CF	+44	+16	△28
投資CF	△47	△16	+30
財務CF	△78	△17	+60

2023年3月期第2四半期 連結営業利益の増減要因 (前期・当期実績比較)

- ・販売数量：自動車減産により車両業界向け・パネル減産により情報電子業界向けが減少
- ・原材料：汎用樹脂・顔料・酸化チタン・ウレタン原料の上昇続く
- ・販売価格：販売価格の修正を進めた
- ・固定費：新工場（坂東製造事業所）関連費用（減価償却費・設備移転）の計上
- ・海外法人：堅調に推移も、前期コロナ禍からの回復による好業績には及ばず



セグメント別概況・サマリー

売上高

単位：億円・切捨	2022年3月期 第2四半期 実績		2023年3月期 第2四半期 実績		増減	増減率	2022年3月期 通期実績		2023年3月期 通期予想		増減	増減率
カラー&ファンクショナル プロダクト	346	344	△2	△0.6%	702	680	△22	△3.2%				
ポリマー&コーティング マテリアル	116	119	+3	+2.6%	236	235	△1	△0.4%				
グラフィック&プリンティング マテリアル	138	155	+17	+12.6%	280	315	+34	+12.4%				
売上高	602	620	+18	+3.0%	1,219	1,230	+10	+0.9%				

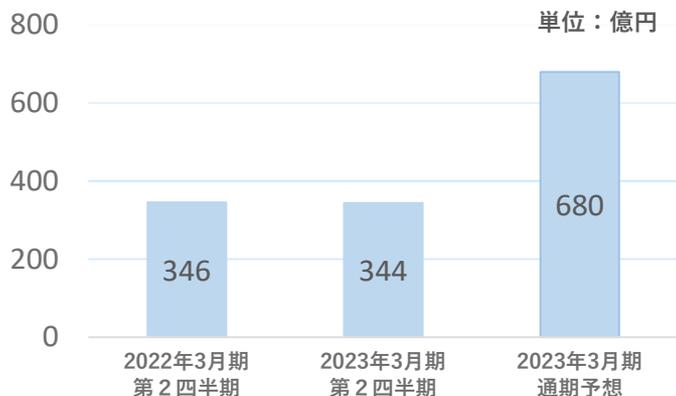
営業利益

単位：億円・切捨	2022年3月期 第2四半期 実績		2023年3月期 第2四半期 実績		増減	増減率	2022年3月期 通期実績		2023年3月期 通期予想		増減	増減率
カラー&ファンクショナル プロダクト	29	14	△14	△50.4%	49	32	△17	△35.1%				
ポリマー&コーティング マテリアル	18	10	△8	△44.6%	33	19	△14	△42.6%				
グラフィック&プリンティング マテリアル	△2	△7	△4	-	△8	△11	△2	-				
売上高	46	17	△28	△61.1%	74	41	△33	△44.9%				

セグメント別概況・カラー&ファンクショナル プロダクト

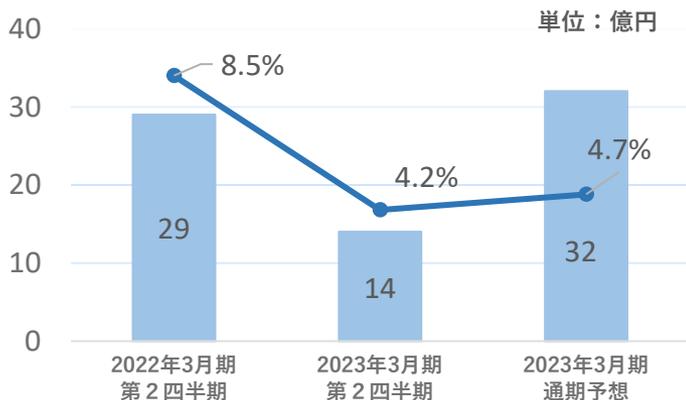
Color & Functional Products 顔料及び顔料の2次加工製品

売上高



- ✓ 半導体不足により国内の自動車向けのコンパウンド・着色剤が低調に推移
- ✓ 液晶パネルの在庫調整等によりディスプレイ向けの顔料・分散体が低調に推移
- ✓ 海外法人は、自動車生産が好調なインド、中国華南・東南アジアでコンパウンド事業が好調に推移
- ✓ 第4四半期以降、自動車生産の回復を見込むが液晶パネルは在庫調整がもう少し続く見込み

営業利益・営業利益率

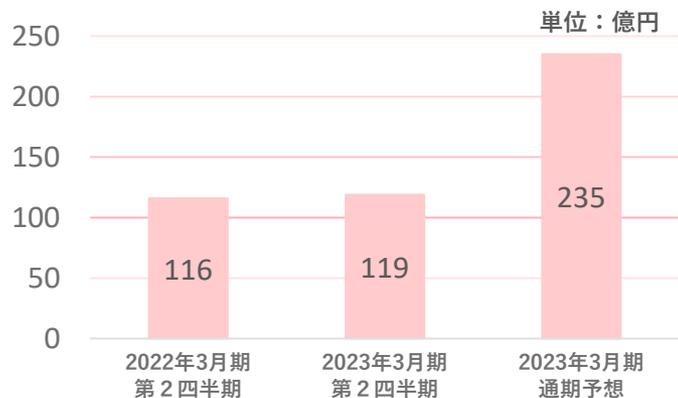


- ✓ 有機・無機顔料、酸化チタン、各種樹脂などの原材料価格が高止まり
- ✓ 販売価格の修正に努めるが原材料高騰を吸収しきれず
- ✓ 高付加価値のカラーフィルター（CF）用顔料等の数量減により利益減
- ✓ 海外法人は、上海ロックダウンの影響があるもののインド・中国華南・東南アジアのコンパウンド子会社を中心に堅調に推移
- ✓ インクジェット用顔料・分散体は好調維持

セグメント別概況・ポリマー&コーティング マテリアル

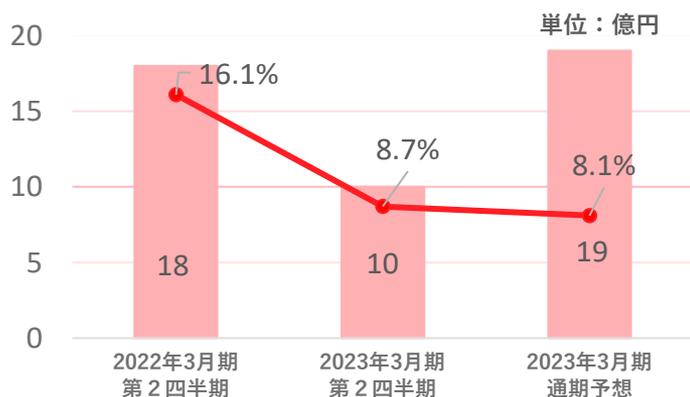
Polymer & Coating Materials 合成樹脂及び特殊コーティング剤

売上高



- ✓ 自動車向けのウレタン（PU）樹脂は、お客様や採用車種により受注にばらつきがあるが全体としては低調、産業資材向けは、前年在庫積み増しの反動により減収、腕時計用途が低調に推移
- ✓ 液晶パネル在庫調整により、ディスプレイ向けコーティング剤の売上が低調に推移、建材向けは堅調に推移
- ✓ 上海子会社はロックダウンも挽回、アメリカ子会社は表面処理剤が好調
- ✓ 環境対応製品の水系表面処理剤が日本、上海子会社で販売が伸長
- ✓ 第4四半期以降、自動車挽回生産によりPU樹脂は徐々に回復、液晶パネルの在庫調整はもう少し続く見込みでコーティング剤は低調を見込む

営業利益・営業利益率

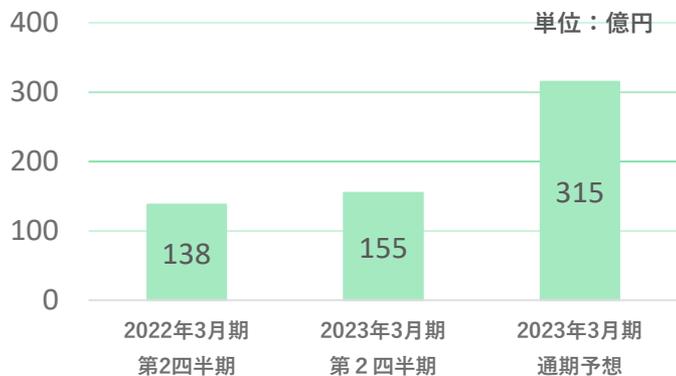


- ✓ 溶剤・PU原料の一部は値下がり基調も円安により高止まり
- ✓ ディスプレイ用UVコーティング材は、数量減で利益減

セグメント別概況・グラフィック&プリンティング マテリアル

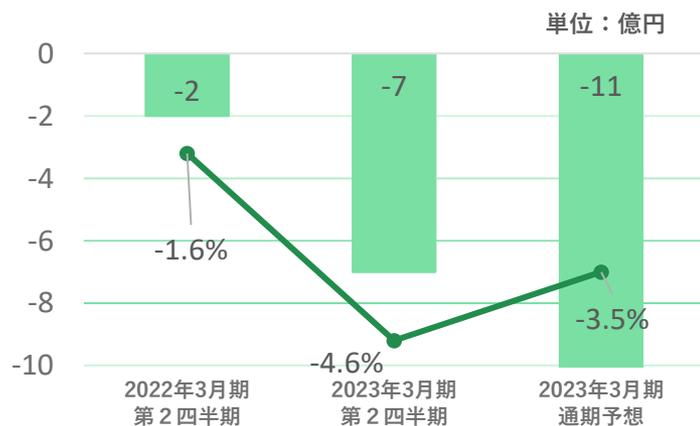
Graphic & Printing Materials パッケージ用及び広告出版用インキ

売上高



- ✓ 国内グラビアインキは、夏場の猛暑及び新型コロナウイルス感染症による制限緩和により飲料用途向けなどが好調に推移
- ✓ 広告出版向けのオフセットインキは需要減少により減収が続いている
- ✓ インドネシア子会社で新型コロナウイルス感染症による制限が徐々に緩和され増収
- ✓ 国内外グラビアインキは、第3四半期以降も堅調に推移する見込み
- ✓ 環境対応製品のバイオマス原料を使用したバイオマスインキの販売が伸長

営業利益・営業利益率



- ✓ ナフサ価格下落も円安により輸入の原材料は高止まり
- ✓ 坂東製造事業所稼働による減価償却費等の固定費増、移転費用の計上
- ✓ インドネシア子会社は原材料価格高止まりに対して販売価格の修正が進まず前半は減益、後半は価格修正が進み増益の見込み

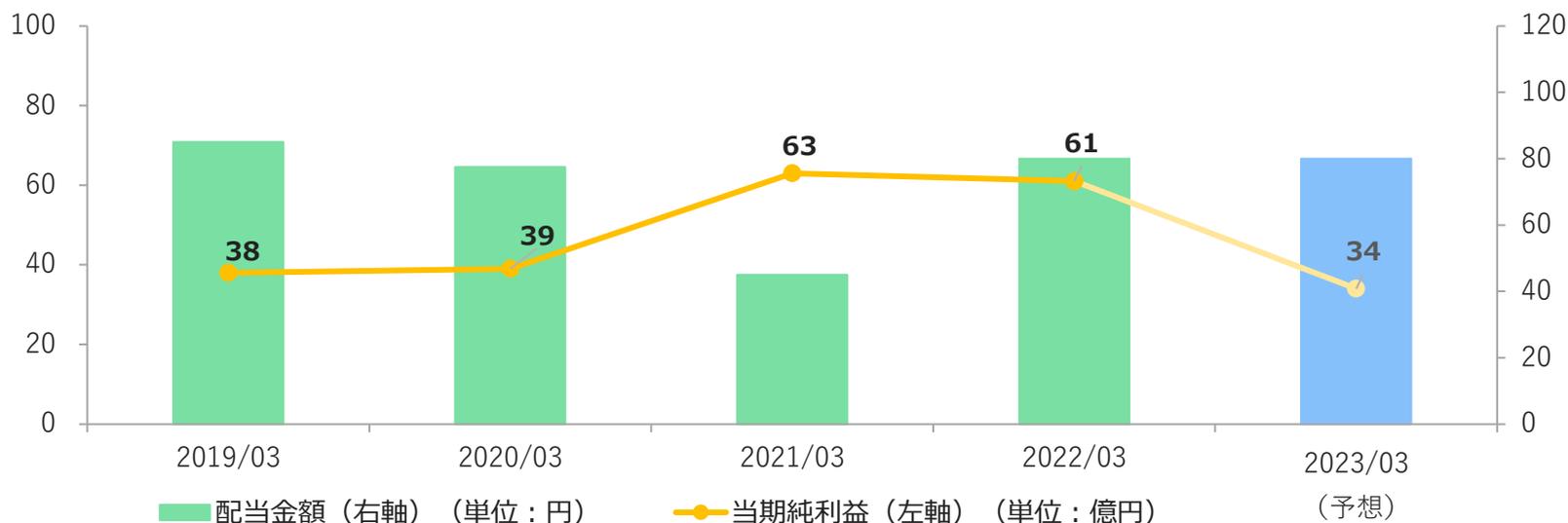
決算概況・株主還元（配当金）

【配当政策】

当社は、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上の観点から、将来の事業展開、経営基盤の強化並びに内部留保の充実等の事項を総合的に勘案しつつ、株主各位への利益還元を重視した配当政策を継続的に実施することを基本方針としております。

【配当方針】

- ・業績に連動した安定的、継続的な株主還元を着実に実施
- ・財務体質の健全性を維持しながら、成長に向けての投資及び環境投資へ優先的に配分
- ・配当性向2～3割程度を計画



2019年3月期 2020年3月期 2021年3月期 2022年3月期 2023年3月期
予想

1株当たり配当 (円)	85.0	77.5	45.0	80.0	80.0
配当性向	40.7%	36.2%	13.2%	24.0%	43.5%

補足資料

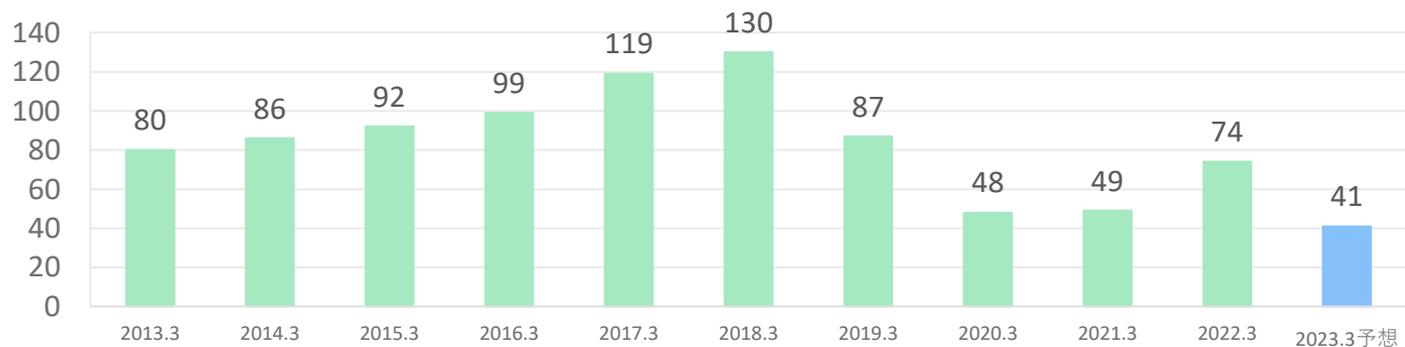
業績推移 (過去10年+当期予想)

売上高 (単位：億円)



※2021.3売上高は、「収益認識に関する会計基準」を適用したと仮定した場合の組替後の金額を表示
※2020.3以前の売上高は「収益認識に関する会計基準」を適用していない

営業利益 (単位：億円)



本資料の取り扱いについて

- ☑ 本資料に含まれる将来の見通しに関する記述等は、現時点における情報に基づき判断したものであり、経済動向及び市場環境や当社の関連する業界動向、その他内部・外部要因等により変動することがあります。従いまして、実際の業績が本資料に記載されている将来の見通しに関する記述等と異なるリスクや不確実性等がありますことを、予めご了承ください。
- ☑ 本資料に掲載されている情報に関して、当社は最新の注意を払っておりますが、掲載した情報に誤りがあった場合や、第三者によりデータの改ざん、データダウンロード等によって生じた障害等に関し、事由の如何を問わずに一切責任を負うものではありません。

【IRに関するお問い合わせ先】

大日精化工業株式会社 広報本部

TEL : 03-3662-1638

Web : <https://www.daicolor.co.jp/>

Mail : d-mailto@daicolor.co.jp